

## 県産野菜で

## 農薬残留基準値超過事例発生！！

## 農薬の適正使用について

平成 27 年 12 月、県内産の施設栽培「ニラ」及び「しゅんぎく」から残留基準値を超える農薬成分が検出され、保健所から出荷農産物の回収命令が出される等の事例が発生しました。

農薬の使用実績を確認したところ、農薬の使用時期の誤りや使用量の超過等農薬の使用基準に違反していることが分かりました。

平成 22 年度以降の残留基準超過事例は、いずれも冬場に栽培される施設軟弱野菜(ニラ、しゅんぎく、チンゲンサイ等)での発生となっています。農薬を適正に使用し、安全・安心な農産物を消費者の皆さんに提供するため、以下に注意しましょう。



- 1 農薬適正使用**・・・登録内容（適用作物、希釈倍率、散布量、散布方法等）を確認し、適正に使用すること。
- 2 農薬安全使用**・・・防除器具の洗浄を徹底するとともに、散布者や生産物への飛散、周辺環境等への影響防止に努めること。
- 3 栽培履歴記録**・・・農薬の散布実績や栽培管理等は必ず記帳し、大切に保存しておきましょう。

また、普及センターでは、今後、産直を対象とした農薬適正使用に関する研修会等も予定していますので、積極的に参加してください。

### <アツアツ！「いもすり団子汁」と創作アートで語る女子会！ 開催のお知らせ>

八幡平地域の、農業に関わる女性の相互交流を目的とした交流会を開催します。興味のある方にもお声をかけ、お誘い合わせて参加ください！

- 対象：概ね 40 代までの女性
  - 日時：1 月 12 日(火) 10:00～15:00
  - 内容：①岩手町豊岡 モチモチ食感が不思議な「いもすり団子汁」の調理実習  
 ②岩手県発祥「マールアート」の創作体験  
 ③情報交換
  - 申込締切：1/6(水) 各市町農政担当課まで
- \* 詳細は普及センター  
にお問い合せ下さい。

樺太から入植した人達のささやかなごちそうでした★

ビー玉とワイヤーで作るマールアート！



### <もりおか地方元気が出る女性農業者懇談会 開催のお知らせ>

- 対象：もりおか地方農山村女性組織連携会議構成団体の会員（JA 女性部、生活研究グループ、たばこ組合、農業農村指導士アグリサミットもりおか女性会員 他）
- 日時：1 月 18 日(月) 13:00～15:30
- 場所：滝沢市公民館
- 内容：①講演「私たちの思い・女性の元気が地域をつくる」 ②グループワーク  
 （講師・助言：もりおか女性センター センター長 平賀圭子氏）
- 申込：各団体事務局へ（アグリサミットもりおか女性会員は普及センターへ）

## 食の交流会 with 盛岡農業高校生

～ 生活研究グループが新たな出会い！ ～

盛岡地方生活研究グループ連絡協議会(三浦美恵子会長)は、11月27日、盛岡農業高校の生徒を招待し、盛岡市渋民公民館で食をテーマに交流会を開催しました。

「若い世代に生活研究グループの活動を知ってほしい」との思いから初めて企画したもので、人間科学科3年生の生徒13名とグループ員35名を含めた61名が参加しました。

午前には黒豆のおふかし、くるみみそ付けたんぼ等郷土料理の調理実習を行い、午後は6班に分かれ、「食」に関する意見交換を行いました。各テーブルでは、グループ員に交じって生徒も積極的に発言し、まとめの発表会では、各班の代表として生徒が報告を行いました。

グループ員らは、高校生が「朝ご飯を必ず食べている」「弁当を必ず持参するので、コンビニ弁当を買う機会がない」など食を大事にしていることにとっても感心し、また、高校生にとっても世代間交流は貴重な体験となったようです。



「こんにゃくを湯吞で切るなんて初めて聞いた！」と驚く生徒



「経営は何のため？」の問いに答える若手農業者

続いて「みんなで話そう！」では、他の参加者に聞いてみたいことをお題に「冬にやりたいこと」「経営のゴールは？」等について自由に話をして、短時間ながら盛り上がり、新たな気づきもあった様子です。

参加者からは「もう少し詳しい経営の研修会を」「もっと交流時間を持ちたかった」といった感想が寄せられました。もうワンランクアップした経営研修会や品目を超えた自由な交流の機会を普及センターも企画していきたいと考えています。

## 貸借対照表を理解して経営分析に

活かそう！ ～若手農業者経営管理研修会開催～

普及センターでは、12月11日、「わかばの農業経営勉強会2015 & みんなで話そう！」と題した農業経営研修会を開催し、新規就農者や若手農業者16名が参加しました。

最初に、家計費と事業主貸、元入金の関係について考え方を整理し、経営分析の第1歩として『元入金』を把握することを確認



参加者は挙手により「銀河のしずく」を評価

## 「銀河のしずく」試食会を開催！

12月1日、JA 新いわて八幡平水稻生産部会による試食会が開催されました。

生産者や関係機関など約40名が試食したところ、「銀河のしずく」は、味や外観、粘りなど、普段食べているお米に比べて総合的に良いと評価した人が全体の約80%を占め、好評でした。

なお試食者からは、「つやがある」「甘みを感じられる」などのコメントをいただき、栽培への期待が高まりました。

今後は、年明け早々にJA 新いわて八幡平営農経済センターが来年度作付する生産者を選定し、その後、普及センターではJAと連携し栽培マニュアルを用いた講習会を開催する予定です。来年度の「銀河のしずく」作付けに向けて準備を着実に進めていきます。